

軽度のアルツハイマー病に対する抗アミロイドβ抗体薬の治療について レカネマブ(レケンビ®)、ドナネマブ(ケサンラ®)

当院では、アルツハイマー病による軽度認知障害(MCI)および軽度の認知症に対してレカネマブ(レケンビ®)、ドナネマブ(ケサンラ®)の投与が可能です。このお薬の使用は厚生労働省によって定められた「最適使用推進ガイドライン」に沿って行われます。

お薬はすぐに投与はできず、使用が可能かどうか、複数回の外来受診によって評価を行う必要があります。

レカネマブ(レケンビ®)やドナネマブ(ケサンラ®)の投与を希望される場合
かかりつけ医、近医脳神経外科の受診

- ① まずはかかりつけ医もしくはお近くの脳神経外科を受診して頂き、レカネマブ(レケンビ®)、ドナネマブ(ケサンラ®)の投与について相談をさせていただきます。
※患者様の認知症の進行度合いによっては、かかりつけ医や脳神経外科受診の段階で投与が難しいことを説明されることがあります。
- ② お薬の使用希望がある場合には、**当院脳神経内科、新患外来**へ紹介をして頂いてください。

ここから当院での対応となります。

- ③ 1 回目の受診で、**お薬の簡単な説明、患者様の病歴の確認や検査予約**を行います。
- ④ 2 回目の受診で、**認知機能検査や、頭部 MRI 検査**および次の検査に進めるかどうかの説明を行います。
脳にアミロイドβの蓄積があるかどうか髄液検査、もしくは福岡和白病院で PET 検査(予約が必要です)をして頂きます。これらの検査の結果が出るまでにおおむね 2 週間前後必要です。※検査の結果によってはお薬の投与を受けられません。
- ⑤ 3 回目の受診：脳にアミロイドβの蓄積が確認できれば**お薬の投与の予約**を行います。
- ⑥ **初回投与(入院)**：当院では初回投与のみ入院で実施しています。1泊2日で入院し投与後の副作用がないか観察を行います。
- ⑦ **その後の投与(外来)**：レカネマブ(レケンビ®)の場合は 2 週間毎に、ドナネマブ(ケサンラ®)の場合は 4 週間毎に外来で点滴投与を行います。
※当院で約半年間、安定して投与が可能であれば、投与可能なお近くのクリニックへ紹介致します。

フローチャート

① かかりつけ、近医脳神経外科へ相談



② 当院脳神経内科新患外来へ紹介、予約

③ 1回目受診：病歴確認、簡単な説明

④ 2回目受診：頭部MRI、認知機能検査 → 髄液検査 もしくは PET 検査



髄液検査 もしくは PET 検査の結果確認に2週間程度かかります

⑤ 3回目受診：抗アミロイドβ抗体薬投与の予約、入院説明

⑥ 初回投与：入院、抗アミロイドβ抗体薬投与を行います。

⑦ その後：2～4週間毎に外来で点滴投与

※半年経過後は投与可能なお近くのクリニックで継続投与をして頂きます。